

教科名	外国語科	科目名	英語																
対象学年	中学1年	コース・選択等	――																
単位数	6単位	教科書 (出版社)	PROGRESS IN ENGLISH21 BOOK1 (エデック) New Crown English Series 1 (三省堂)																
使用教材	PROGRESS IN ENGLISH BOOK1 WORKBOOK (エデック) English Central																		
学習のねらい	小学生時に「聞く」、「話す」で慣れ親しんだ英語を、文法的側面から復習しながら、さらに「読む」力や「書く」力を身につけていく。本当に言いたいことが伝えられるように、ツールとして英語を学習する。																		
学習内容と流れ	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学期・月等</th> <th>単元</th> <th>学期・月等</th> <th>単元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1学期 中間</td><td>PROGRESS Lesson 1~3 English Central</td><td>2学期 期末</td><td>PROGRESS Lesson 10~12. S 1 English Central</td></tr> <tr> <td>1学期 期末</td><td>PROGRESS Lesson 4~6 English Central</td><td>3学期 学年末</td><td>PROGRESS Lesson 12. S 2~L 15 English Central</td></tr> <tr> <td>2学期 中間</td><td>PROGRESS Lesson 7~9. S 1 English Central</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	学期・月等	単元	学期・月等	単元	1学期 中間	PROGRESS Lesson 1~3 English Central	2学期 期末	PROGRESS Lesson 10~12. S 1 English Central	1学期 期末	PROGRESS Lesson 4~6 English Central	3学期 学年末	PROGRESS Lesson 12. S 2~L 15 English Central	2学期 中間	PROGRESS Lesson 7~9. S 1 English Central				
学期・月等	単元	学期・月等	単元																
1学期 中間	PROGRESS Lesson 1~3 English Central	2学期 期末	PROGRESS Lesson 10~12. S 1 English Central																
1学期 期末	PROGRESS Lesson 4~6 English Central	3学期 学年末	PROGRESS Lesson 12. S 2~L 15 English Central																
2学期 中間	PROGRESS Lesson 7~9. S 1 English Central																		
学習の留意点・評価など	<ol style="list-style-type: none"> 教科書の内容を確実に吸収し、それらを「使える」力を養う。 自宅学習では、各自のペースに合わせてワークブックや、オンライン教材も使用し、学習内容の定着を図る。 授業内でも、学習した事を反復し、内容の定着を図る。 																		

教科名	外国語科	科目名	英語																
対象学年	中学2年	コース・選択等	――																
単位数	6単位	教科書 (出版社)	PROGRESS IN ENGLISH 21 Book 1, 2 (エデック) New Crown English Series II (三省堂)																
使用教材	PROGRESS IN ENGLISH 21 Book 1, 2 WORKBOOK (エデック) Time Zones 2 (Cengage) Gakken スキル別トレーニング																		
学習のねらい	これまでに学んだ英語の語彙・文法を繰り返し復習しながら、「聞く」力や「読む」力を身につけるとともに、思考力やコミュニケーション能力の上達を目指し、「話す」力や「書く」力の定着を図る。																		
学習内容と流れ	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学期・月等</th> <th>単元</th> <th>学期・月等</th> <th>単元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1学期 中間</td> <td>PROGRESS Book 1 Lesson 16～17 Time Zones 2 (EE)</td> <td>2学期 期末</td> <td>PROGRESS Book 2 Lesson 2～5 Time Zones 2 (EE)</td> </tr> <tr> <td>1学期 期末</td> <td>PROGRESS Book 1 Lesson 18～20 Time Zones 2 (EE)</td> <td>学年末</td> <td>PROGRESS Book 2 Lesson 6～10 Time Zones 2 (EE)</td> </tr> <tr> <td>2学期 中間</td> <td>PROGRESS Book 2 Lesson 1 Time Zones 2 (EE)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	学期・月等	単元	学期・月等	単元	1学期 中間	PROGRESS Book 1 Lesson 16～17 Time Zones 2 (EE)	2学期 期末	PROGRESS Book 2 Lesson 2～5 Time Zones 2 (EE)	1学期 期末	PROGRESS Book 1 Lesson 18～20 Time Zones 2 (EE)	学年末	PROGRESS Book 2 Lesson 6～10 Time Zones 2 (EE)	2学期 中間	PROGRESS Book 2 Lesson 1 Time Zones 2 (EE)				
学期・月等	単元	学期・月等	単元																
1学期 中間	PROGRESS Book 1 Lesson 16～17 Time Zones 2 (EE)	2学期 期末	PROGRESS Book 2 Lesson 2～5 Time Zones 2 (EE)																
1学期 期末	PROGRESS Book 1 Lesson 18～20 Time Zones 2 (EE)	学年末	PROGRESS Book 2 Lesson 6～10 Time Zones 2 (EE)																
2学期 中間	PROGRESS Book 2 Lesson 1 Time Zones 2 (EE)																		
学習の留意点・評価など	<ol style="list-style-type: none"> 教科書の内容を確実に吸収し、それらを「使える」力を養う。 自宅学習では、ワークブックやデジタル教材も使用し、学習内容の定着を図る。 授業内で話す力、書く力を中心としたテストを行い、評価に加える。 																		

教科名	外国語科	科目名	英語
対象学年	中学3年	コース・選択等	――
単位数	6単位	教科書 (出版社)	PROGRESS IN ENGLISH 21 BOOK 2 (エデック) Watching NEWS (浜島書店) New Crown English Series 3 (三省堂)
使用教材	高校リード問題集 英文法ファーストステップ (教育開発) TIME ZONES 3 (Cengage) スキル別トレーニング (Gakken / Glats)		
学習のねらい	これまでに学んだ英語の語彙、文法の知識を繰り返し復習しながら、「聞く」力や「読む」力を身につけるとともに、コミュニケーションの場面を想定し、「話す」力や「聞く」力の定着を図る。		
学習内容と流れ	学期・月等	單元	学期・月等
	1学期 中間	PROGRESS Lesson 10, 11 リード問題集 第1章、第2章、 第3章 TIME ZONES 3 (EE)	2学期 期末
	1学期 期末	PROGRESS Lesson 12, 13 リード問題集 第4章、第5章、 第7章、第8章 スキル別トレーニング TIME ZONES 3 (EE)	3学期 学年末
学習の留意点・評価など	2学期 中間	PROGRESS Lesson 13, 14, 15 リード問題集 第6章、第9章 スキル別トレーニング TIME ZONES 3 (EE)	
		1. 教科書の内容を確実に吸収し、それらを「使える」力を養う。 2. 自宅学習では、各自のペースに合わせてオンライン教材も使用し、学習内容の定着を図る。 3. 授業内で話す力、書くを中心としたテストを行い、評価に加える。	

教科名	外国語科	科 目 名	英語コミュニケーション I
対象学年	高校 1 年	コース・選択等	必 修
単位数	3 単位	教 科 書 (出版社)	ELEMENT English Communication I (啓林館)
使用教材	ELEMENT English Communication I Workbook Standard Pocket Speaking (アプリ) 英単語ターゲット1900 (旺文社)、タンゴスタ (ターゲット練習用アプリ) (旺文社) 英文速読ドリル10 minutes 入門 (Z会)		
学習の ねらい	外国語としての英語の 4 技能を向上させ、必要な語彙力のアップを目指す。 総合的なコミュニケーション能力の育成にむけた学習を行う。		
学 習 内 容 と 流 れ	学期・ 月等	單 元	ね ら い
	1 学期	Lesson 1	Intercultural Relationships (文型、受動態、不定詞) 自分のことについて情報を伝え合う
		Lesson 2	Love beyond Species (現在完了形、分詞) ペットに関する話題を通して意見交換を行う
		Lesson 3	Contributing to Our Planet (関係代名詞、使役動詞) 身近な環境問題について解決策を話し合う
	2 学期	Lesson 4	Message for World Peace (過去完了形、知覚動詞) 平和維持活動に関する自分たちの意見交換を行う
		Lesson 5	Respecting Each Other (関係代名詞、関係副詞) 簡単な英語で他人に自分の気持ちを伝える
		Lesson 6	Language and Culture (関係代名詞、分詞構文) 相手の話に対して興味があることを伝え合う
	3 学期	Lesson 7	Technology and Discoveries (形式主語、that節) 歴史上もっとも偉大な発明について伝え合う
		Lesson 8	Standing Up for Human Rights (仮定法、過去完了進行形) 人権や福祉について考え相手に伝える
学習の 留意点・ 評価など	定期試験は、すべて学年統一問題とする。 学力確認テスト (9月)、及び冬休み明けテスト (1月) の範囲は、英単語・課題 (Elementワークブック)・応用 (実力問題) とする。 学力確認テストは英語コミュニケーション I 内、冬休み明けテストは論理表現 I 内の評価にそれぞれ入れる。 出発テスト時の英単語テスト、学力確認テストは、英語コミュニケーション I の評価とする。 Pocket Speaking、タンゴスタを用いて主体的に学習に取り組む態度を評価する。		
備 考			

教科名	外国語科	科 目 名	論理・表現 I		
対象学年	高校 1 年	コース・選択等	必 修		
単位数	2 単位	教 科 書 (出版社)	Vision Quest English Logic and Expression I Standard (啓林館)		
使用教材	Vision Quest 論理・表現 I Standard WORKBOOK (啓林館) Vision Quest 総合英語3rd Edition (啓林館)				
学習のねらい	「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図るために必要な発信能力を育成するとともに、論理の構成や展開を考察することで、情報や考えなどを論理的に工夫しながら伝える能力を養う。				
学期・月等	単 元	単元名・ねらい			
1 学期	Lesson 1 (文の種類)	I want to introduce my new friend. 会話の中で応答したり、理由を述べる文を学ぶ			
	Lesson 2 (文型)	Do you want to join our show? 賛成・反対、会話を展開する文を学ぶ			
	Lesson 3 (時制)	I'm planning a day trip this weekend. 計画を立てたり、会話の中で人を励ます文を学ぶ			
	Lesson 4 (完了形)	Have you ever tried it before? 自分の経験を述べ、人の経験を尋ねる文を学ぶ			
	Lesson 5 (助動詞)	What do you want to do after school? 許可を求める、義務や必要性を表す文を学ぶ			
2 学期	Lesson 6 (受動態)	Did you hear about the new shop? 原因・影響・喜び・驚きを表す文を学ぶ			
	Lesson 7 (不定詞)	I'm happy to have you with us. 感謝・謝罪・弁解する文を学ぶ			
	Lesson 8 (動名詞)	What sport do you like playing? 推薦・誘い・申し出をする文を学ぶ			
	Lesson 9 (分詞)	Digital media has come a long way. 判断の根拠・描写をする文を学ぶ			
3 学期	Lesson10 (関係詞)	That's why I decided to go back. 経緯を説明をし、言い換えの仕方を学ぶ			
	Lesson11 (比較)	Which do you prefer, cheaper beans or expensive ones? 提案・称賛する文を学ぶ			
	Lesson12 (仮定法)	I think it's a good idea. 助言を求めたり、願望を表す文を学ぶ			
	Option 1 ~ 5	Option 1 時制の一致 Option 2 準動詞 Option 3 否定 Option 4 強調、無生物主語、名詞構文 Option 5 話法 高校 2 年生に向けた細かい文法を確認する			
学習の留意点・評価など	定期試験は、すべて学年統一問題とする。 スマートレクチャーコレクションを使用する。(年間 5 回)				
備 考	出発テスト、学力確認テスト（9月）は、英語コミュニケーション I の評価とする。冬休み明けテスト（1月）の範囲は、英単語と実力問題とし、論理・表現 I の評価とする。				

教科名	外国語科	科 目 名	英語コミュニケーションⅡ
対象学年	高校 2 年	コース・選択等	コースⅠ・必修
単位数	4 単位	教科書 (出版社)	LANDMARK English Communication Ⅱ (啓林館)
使用教材	Vision Quest New English Grammar 24 Pocket Speaking (アプリ) 必携英単語LEAP (数研) 英文速読ドリル10mins Level 1 (Z会)		
学習の ねらい	外国語としての英語の 4 技能を向上させ、必要な語彙力のアップを目指す。 総合的なコミュニケーション能力の育成にむけた学習を行う。		
学期・ 月等	單 元	ね ら い	
1 学期	Lesson 1	異文化理解と日本文化 Vision Quest 文型と動詞	
	Lesson 2	動物と環境 Vision Quest 時制と完了形	
	Lesson 3	職業と日本文化 Vision Quest 助動詞	
	Lesson 4	環境と職業観 Vision Quest 受動態	
2 学期	Lesson 5	言語と歴史 Vision Quest 不定詞	
	Lesson 6	芸術と生き方 Vision Quest 動名詞	
	Lesson 7	平和と家族愛 Vision Quest 分詞	
	Lesson 8	歴史と環境 Vision Quest 関係詞	
3 学期	Lesson 9	環境と生き方 Vision Quest 比較	
	Lesson 10	科学と共生 Vision Quest 仮定法	
学習の 留意点・ 評価など	学力確認テスト（9月）の範囲は、英単語・Reading 1・応用（実力問題）とする。 1月テストの範囲は、英単語・Reading 2・応用（実力問題）とする。 Pocket Speakingを用いて主体的に学習に取り組む態度を評価する。 Vision Questを使って文法の強化をはかる。		
備 考	学力確認テスト（9月）、1月テストの範囲にLEAPを含む。		

教科名	外国語科	科 目 名	英語コミュニケーションⅡ
対象学年	高校2年	コース・選択等	コースⅡ・Ⅲ 必修
単位数	コースⅡ 4単位 コースⅢ 3単位	教科書 (出版社)	ELEMENT English Communication Ⅱ (啓林館)
使用教材	ELEMENT English Communication Ⅱ Workbook Advanced Poket Speaking (アプリ) 必携英単語LEAP (数研) 必携英語表現集 (数研) 英文速読ドリル10mins Level 1 (Z会)		
学習のねらい	外国語としての英語の4技能を向上させ、必要な語彙力のアップを目指す。 総合的なコミュニケーション能力の育成にむけた学習を行う。		
学習内容と流れ	学期・月等	單 元	單 元 名
1学期		Lesson 1	「世界の文化」をテーマに、様々な言語活動を通して資質・能力を養う。 世界のコミュニケーションスタイルを学ぶことで、より円滑で豊かな国際コミュニケーション力を養う。 身に着けたコミュニケーション力を踏まえて、自国の文化や海外の文化について話したり書いたりすることができるようとする。
		Lesson 3	「固定観念」をテーマに、様々な言語活動を通して資質・能力を養う。 性差を表す色の変遷を記した文章を読み、今自分が信じていることも実は固定観念ではないかという気づきを得る。 固定観念と向き合い、話し合うことでより生きやすい社会について考える。
2学期		Lesson 5	「私たちの心のはたらき」をテーマに、様々な言語活動を通して資質・能力を養う。 私たちの日々の意思決定が、様々な要因で不合理に行われていることを知り、人間の意思決定の面白さについて学ぶ。
		Lesson 7	「医療技術の進歩」をテーマに、様々な言語活動を通して資質・能力を養う。 再生医療をめぐってどのような議論があるか、iPS細胞とは何か、どのように作られるか、それによって医療がどう変わるかを理解する。 医療技術の進歩に伴ってどんな変化が社会におとずれているかを知り、より幸せな社会を築くために大切なことは何かを考える。
3学期		Lesson 8	「小さな一歩、大きな影響」をテーマに、様々な言語活動を通して資質・能力を養う。 ガラスの歴史とガラスを用いた技術の進化に関する英文を読み、大きな視点から物事をとらえる面白さを知る。
学習の留意点・評価など	定期試験は、すべてコースⅡ・Ⅲ統一問題とする。 学力確認テスト（9月）の範囲は、英単語・英語表現・応用（実力問題）とする。 Pocket Speakingを用いて主体的に学習に取り組む態度を評価する。 Leap、必携英語表現集を使って単語・文法の強化を図る。		
備 考	学力確認テスト（9月）の範囲は、LEAP 401～550、必携英語表現集 201～350を含む。		

教科名	外国語科	科 目 名	論理表現 II		
対象学年	高校 2 年	コース・選択等	Course I Compulsory		
単位数	2 単位	教 科 書 (出版社)	Applause English Logic and Expression II (Kairyudo)		
使用教材	Q: Skills for Success 2- Listening & Speaking (Oxford), Applause English Logic and Expression II (Kairyudo), Teacher-generated worksheets.				
学習の ねらい	論理表現II focuses on the four skills of English with the emphasis on speaking, writing and listening.				
学期・ 月等	单 元	ね ら い			
学 習 内 容 と 流 れ	First Term Q) Unit 2a, 2b A) Lessons 1-5 Opinion Essay: School Uniforms	Learn vocabulary and expressions relating to colors, nature and architecture. Listen to and understand dialogues on how color can be used in nature and architecture. Review and master grammar related to present, past and future tenses, auxiliary verbs, perfect tense and passive voice.			
	Second Term Q) Units 1a, 3b A) Lessons 6 – 10 Opinion Essay: Countryside v. City	Learn vocabulary and expressions relating to trends and social skills. Listen to and understand dialogues on changing trends and the importance of manners. Review and master grammar related to comparisons, gerunds, infinitives and participles.			
	Third Term Q) Unit 4a A) Lessons 11-14 Opinion Essay: Car v. Public Transport English Power Point Presentation	Learn vocabulary and expressions relating to technology and relationships. Listen to and understand dialogues on how technology affects our relationships. Review and master grammar related to relative clauses, subjunctive mood and other special constructions to express exceptional circumstances, purpose and reasoning.			
学習の 留意点・ 評価など	Midterm Exams (Terms 1 and 2), Final Exams (Terms 1, 2 and 3) Speaking and writing tasks will be given throughout the year, which will be graded. Students are expected to participate in all class activities.				
備 考					

教科名	外国語科	科 目 名	論理・表現Ⅱ		
対象学年	高校 2 年	コース・選択等	コースⅡⅢ・必修		
単位数	2 単位	教 科 書 (出版社)	Vision Quest English Logic and Expression II Hope (啓林館)		
使用教材	Vision Quest New English Grammar 24 (啓林館) 大学入試はじめの英文読解ドリル (旺文社) Visin Quest Hope スマートレクチャーコレクション Hyper Listening pre-Intermediate (桐原書店) Bright Stage (桐原書店)				
学習の ねらい	一年時に習得した「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」を中心とした統合的な発信能力と、情報や考えを論理的に伝達する能力を更に発展させる。				
学期・ 月等	単 元	内 容			
学 習 内 容 と 流 れ	【Grammar】 文の種類・文型・時制・完了形 助動詞・受動態	【Grammar】 既習事項の確認と応用問題に取り組む			
	【英文読解ドリル】 品詞と文型	【英文読解ドリル】 5 文型の整理を行う			
	【Hyper Listening pre-Intermediate】 Unit 1 ~ Unit 4	【Hyper Listening pre-Intermediate】 描写なアナウンスを通して要点をまとめる			
学 習 内 容 と 流 れ	【Grammar】 不定詞・動名詞・分詞・関係詞	【Grammar】 既習事項の確認と応用問題に取り組む			
	【英文読解ドリル】 動詞の型を学ぶ	【英文読解ドリル】 前置詞句、受動態、準動詞の問題に取り組む			
	【Hyper Listening pre-Intermediate】 Unit 5 ~ Unit 9	【Hyper Listening pre-Intermediate】 会話を聞いて話の要点をまとめる			
学 習 内 容 と 流 れ	【Grammar】 比較・仮定法・否定・無生物主語	【Grammar】 既習事項の確認と応用問題に取り組む			
	【英文読解ドリル】 形容詞と副詞を学ぶ	【英文読解ドリル】 不定詞、分詞、関係詞、分詞構文を学ぶ			
	【Hyper Listening pre-Intermediate】 Unit 10 ~ Unit 20	【Hyper Listening pre-Intermediate】 日常会話から要点をまとめる			
学習の 留意点・ 評価など	スマートレクチャーコレクションを利用する。(年間 5 回) 毎週 Bright Stage を用いた小テストを行う。 定期試験にリスニングも含めて評価をする。				
備 考					

教科名	外国語科	科 目 名	英語コミュニケーションⅢ
対象学年	高校 3 年	コース・選択等	コース I ・必修
単位数	4 単位	教 科 書 (出版社)	LANDMARK English Communication Ⅲ (啓林館)
使用教材	Vision Quest New English Grammar Workbook 24 Pocket Speaking (アプリ) 必携英単語LEAP (数研)		
学習のねらい	外国語としての英語の 4 技能を向上させ、必要な語彙力のアップを目指す。 総合的なコミュニケーション能力の育成にむけた学習を行う。		
学期・月等	単 元	ね ら い	
1 学期	Lesson 1	地域社会と地方創生について書かれた英文を読み、内容を理解する。 Vision Quest 文型と動詞	
	Lesson 2	人権と医療について書かれた英文を読み、内容を理解する。 Vision Quest 時制と完了形	
	Lesson 3	環境と科学技術について書かれた英文を読み、内容を理解する。 Vision Quest 助動詞	
	Lesson 4	心理と科学について書かれた英文を読み、内容を理解する。 Vision Quest 受動態	
2 学期	Lesson 5	社会問題と言語について書かれた英文を読み、内容を理解する。 Vision Quest 不定詞	
	Lesson 6	現代社会と生き方について書かれた英文を読み、内容を理解する。 Vision Quest 動名詞	
	Lesson 7	動物と科学について書かれた英文を読み、内容を理解する。 Vision Quest 分詞	
	Lesson 8	人生と生き方について書かれた英文を読み、内容を理解する。 Vision Quest 関係詞	
3 学期	Lesson 9	言語と文化について書かれた英文を読み、内容を理解する。 Vision Quest 比較	
	Lesson 10	環境と科学について書かれた英文を読み、内容を理解する。 Vision Quest 仮定法	
学習の留意点・評価など	学力確認テスト（9月）の範囲は、英単語・Reading 1・2)・応用（実力問題）とする。 Pocket Speakingを用いて主体的に学習に取り組む態度を評価する。 Vision Questを使って文法の強化をはかる。		
備 考	学力確認テスト（9月）の範囲は、LEAP 1416～1630を含む。		

教科名	外国語科	科 目 名	英語コミュニケーションⅢ
対象学年	高校 3 年	コース・選択等	必修
単位数	コースⅡ 4 単位 コースⅢ 3 単位	教科書 (出版社)	ELEMENT English Communication Ⅲ (啓林館) 英文速読ドリル10 minutes Level 2 (Z会) 英文速読ドリル10 minutes Level 3 (Z会)
使用教材	ELEMENT English Communication Ⅲ Workbook (啓林館) 必携英単語LEAP (数研出版) 必携英語表現集 Essential English Expressions (数研出版)		
学習のねらい	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働きかせ、聞くこと、読むこと、話すこと〔やりとり〕、話すこと〔発表〕、書くことの 5 領域において言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動をとおして、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現して伝え合うコミュニケーションを図る資質・能力を養う。		
学期・月等	使用教科書・教材		單 元
学習内容と流れ	1 学期 中間	Element	Lesson 1, 2
		英文速読ドリル 2	1 ~10
1 学期 期末	Element		Lesson 3, 4
		英文速読ドリル 2	11~20
2 学期 中間	Element		Lesson 5, 6
		英文速読ドリル 3	1 ~10
2 学期 期末	Element		Lesson 9, 10
		英文速読ドリル 3	11~20
学習の留意点・評価など	定期テストごとに、授業内で鍛えられた長文・速読力の力を問う初見問題も出題。各コース別に行い、コース全体での評定とする。		
備 考			

教科名	外国語科	科 目 名	論理表現Ⅲ
対象学年	高校 3 年	コース・選択等	Course I Compulsory
単位数	2 単位	教 科 書 (出版社)	Applause English Logic and Expression III (Kairyudo)
使用教材	Q: Skills for Success 2- Listening & Speaking (Oxford), Applause English Logic and Expression III (Kairyudo), Teacher-generated worksheets.		
学習の ねらい	論理表現III focuses on the four skills of English with emphasis on speaking, writing and listening.		
学 習 内 容 と 流 れ	学期・ 月等	单 元	ね ら い
	First Term	A) Lesson 1-3 Q) Unit 5, 7a Research and Writing: CD v. Streaming Music	Review and master grammar related to the future tenses, expressions related to hopes and wishes, likes, dislikes, expressing one's opinion, and passive tense. Learn vocabulary and expressions relating to family and sustainability. Listen to and understand dialogues on different types of families and sustainable living.
	Second Term	A) Lessons 4-6 Q) Unit 7b, 10a Research and Writing: Books v. E-readers	Review and master grammar related to requests, favors, appreciation, regret, concern, complaint, and apology. Learn vocabulary and expressions relating to pollution and environmental issues. Listen to and understand dialogues on ocean pollution and the importance of natural resources.
学 習 内 容 と 流 れ	Third Term	A) Lesson 7-8 Q) Unit 10b	Review and master grammar related to order (順番) direction, magnitude (倍数) present continuous tense, and relative clauses. Learn vocabulary and expressions relating to hygiene. Listen to and understand a dialogue on the disadvantages of being too clean.
	学習の 留意点・ 評価など	Midterm Exams (Terms 1 and 2), Final Exams (Terms 1, 2 and 3) Speaking and writing tasks will be given throughout the year, which will be graded. Students are expected to participate in all class activities.	
備 考			

教科名	外国語科	科目名	論理表現Ⅲ
対象学年	高校3年生	コース・選択等	コースⅡⅢ(必修)
単位数	2単位	教科書 (出版社)	Vision Quest English Logic and Expression Ⅲ (啓林館)
使用教材	Clover 英文法・語法ランダム演習(数研出版) Listening Essentials 3(啓隆社) Clues to Reading(数研)		
学習のねらい	英語の構文を十分に理解し、文法的決まりや語彙の理解を深めていくと共に、4技能の向上にも役立てる。習った構文を用いて、自分自身のことや身のまわりのことを表現できるようになる。		
学期・月等	単元	内容	備考
学習内容と流れ	4月) 5月	Lesson 1 Friendship and improvement	I can write about the solution to the problems.
	Lesson 2 Which is better, a paper or an electric dictionary?	I can make a presentation about everyday life.	
	Lesson 3 Can you change your personality?	I can write about what influences a person's personality.	
	Lesson 4 How do we make decisions?	I can write a report about how decisions are made.	
6月) 7月	Lesson 5 Online doctor consultations	I can write a paragraph about the benefits of online doctors.	
Lesson 6 Healthy lifestyle	I can write a message about how decisions are made and how I make decisions.		
Lesson 7 What do you do after school?	I can write opinions about the issues surrounding myself.		
Lesson 8 Direct and indirect ways of communication	I can write a report about my thoughts on Japanese culture.		
9月) 10月	Lesson 9 Should we use social media?	I can write a report about social media.	
Lesson 10 Are you a good user of social media?	I can write comments on difficult situations.		
Lesson 11 Lifetime employment or career changes?	I can write about social issues.		
Lesson 12 Diversity in the workplace	I can make a report about social diversity.		

学期・月等	単元	内容	備考
学習内容と流れ 11月 ～ 12月	Lesson 13	The rise of the cashless society	I can make a speech evaluating the existing payment systems.
	Lesson 14	The gap is widening.	I can make a speech about possible solutions to social inequality.
	Lesson 15	What can we do to solve global warming?	I can make a presentation about the causes and solutions of global issues.
	Lesson 16	Saving the earth from plastic waste	I can make a speech about what we can and should do to achieve SDGs.
	Lesson 17	Innovations in machine transformation	I can have a debate in class about whether machine translations can replace human translators.
学習の留意点・評価など	宿題への取り組みや授業態度等、すべて評価に考慮される。 スマートレクチャーコレクションを通してライティングの練習を行う		
備考			

教科名	外国語科	科 目 名	CULTURE	
対象学年	高校 3 年	コース・選択等	コース I (A 2)	
単位数	2 単位	教 科 書 (出版社)	CLIL Seeing the World through Maps (三修堂)	
使用教材	CLIL Seeing the World through Maps (三修堂)、プリント、視聴覚教材			
学習のねらい	<p>1) 本科目では金城学院の特色であるキリスト教教育と外国語教育を融合し、英語による発信型の国際人の育成を目指す。</p> <p>2) 現代のグローバル社会では、自文化を理解した上で、世界の多様な文化に関する知識を持ち、文化の差異に配慮する視野の広い行動が要求される。本科目では、「キリスト教文化」「外国文化」「日本文化」という様々なCultureを英語を通じて学び、国際理解を深める。</p> <p>3) 本校の特色であるキリスト教主義は、世界人口の三分の一が信仰する宗教であるという事実から見ると「外国文化教育」の一つとも言える。普段接しているキリスト教を新たに英語を通じて学び、宗教的理解をもつ国際人を目指す。</p> <p>4) 本校では「茶道」「華道」「書道」や様々な「武道」の部活動が盛んである。またキャンパス周辺には歴史的な建造物が多く、日本の伝統文化に触れる機会が多い。このような恵まれた環境の中で日本文化について英語で学び、伝統文化を世界に発信する術を身につける。</p>			
学習内容と流れ	学期・月等	单 元	ね ら い	留意点
1 学期 4 月	Easter Holidays and Festivals	Easterを例に、外国文化が宗教と密接に関わっていることを知る。世界の祝日について学び、日本の年中行事を英語で説明する。	エッグハンティングに挑戦し、文化を直接体験する。	
	世界の宗教 日本人の宗教観 英語で聖書を読もう	世界の三大宗教をはじめ様々な宗教を学び、宗教理解を深める。 英語の聖書を読み、キリスト教のキーワードを英語で学ぶ。	英語の聖書からキーワードを読み取る。	
5 月	Greeting Personal Space 英語で讃美歌を歌おう	文化による挨拶の仕方や距離感の違いを知り、日本の場合を英語で語る。 讃美歌を英語で歌い、歌詞から前回学んだキーワードを確認する。	讃美歌を英語で歌えるようにする。	
	Gesture 主の祈り	文化によるジェスチャーの違いを学び、異文化交流の助けとする。主の祈りをはじめ代表的な祈りを英語でおぼえる。	主の祈りを英語で暗唱する。	
	Life Stage 英語の祈り	世界の人生儀礼を学び、日本のLife Stageについて英語で語る。英語による祈り方を学び、自分で祈りをつくってみる。	短い祈りを英語で自らつくれるようにする。	

学習内容と流れ	学期・月等	単元	ねらい	留意点
	6月	英字新聞の読み方 18歳選挙権に関する英文エッセイ 英語による礼拝	18歳選挙権に関する英字新聞を読み、自分の意見を英語で書く。 習った讃美歌や祈りを用いて、英語で礼拝を守る。	英字新聞の読み方や英文エッセイの書き方を学ぶ。
		City プレゼンテーションの英語表現	リオデジャネイロに関する英文から都市を紹介する表現を学ぶ。 観光地を紹介するプレゼンテーションに備え、英語表現を学ぶ。	プレゼンテーションの英語表現を導入する。
		Vacation	世界の観光地の紹介英文からレジャーの表現を学ぶ。 世界遺産を英語で紹介する。	
	7月	Home Comforts 日本の住生活	住宅設備に関する英語を確認し、世界の住宅事情について学ぶ。 畳や布団など日本独自の住宅設備や、靴を脱ぐ等のマナーを英語で伝える。	
		World Sites Presentation 1学期のまとめ	世界の都市や観光地をテーマにプレゼンテーション発表をする。 聴衆も評価表をつけ、他者の発表から学ぶ。	他者評価を通じて客観的な視点を獲得し、自らの発表にいかす。
	2学期 9月	World Cuisine 世界無形文化遺産「和食」 Food and Drink	世界の三大料理をはじめとする各国の伝統料理を知り、食文化から世界を見る。 和食に関する英字新聞を読み、特色や世界無形文化遺産に選ばれた理由を知る。 食材や味の英語表現を学び、それらを使って世界の伝統料理を表現する。	和食のユネスコ無形文化遺産への登録に着目し、その魅力を意識する。
		Table Manners 調理法の英語 Recipe	食事やテーブルマナーに関する英語表現を確認し、文化によるテーブルマナーの違いも学ぶ。 学んだ表現を用い、日本のテーブルマナーを英語で説明する。 英語のRecipeから調理器具や調理法の英語表現を学び、Cookingデモンストレーションに備える。	
	10月	Clothing 日本の衣生活	衣服に関する英単語を学び、他文化の民族衣装や身体装飾を知る。 着物や制服など日本独自の衣料について英語で説明する。	
		日本クイズ検定 英語でクイズ作成 Halloween	日本に関するクイズ50問を検定試験風に受験し、日本への理解度を確認する。 日本に関するクイズを英語で作成しクラスで発表し合う。Halloweenの起源や祝い方を英語絵本やビデオから学ぶ。	
		Cookingデモンストレーション	日本食の調理法を、実際器具を使いながら英語で紹介するデモンストレーション発表を行う。	留学先での日本食調理を想定し、英語で実演する。

学習内容と流れ	学期・月等	単元	ねらい	留意点
	11月	日本の伝統文化	「温泉」を外国人に英語で紹介するテレビ番組を鑑賞し、どんな要素が説明されているか確認する。 日本の他の文化を英語でどう説明するかを班ごとで考え、同テレビ番組での紹介と比較する。	テレビ番組を通じて、外国人に紹介すべき視点を意識する。
		茶道体験	伝統文化の体験学習として、茶道の講師より茶道の心やお茶の飲み方を学び、和室で実際にお茶をいただく。 事前に茶道の特徴やお茶の飲み方の英語表現を学んでおき、英語で実践できるようにする。	外国人と茶会に出席する場面を想定し、お茶の飲み方を英語で説明できるようにする。
		Japanese Things Show&Tell 発表	日本独自の「物」を英語で紹介するプレゼンテーションをShow&Tell式で実施する。	
	12月	クリスマス Men and Women	英語でクリスマスカードを書き、外国文化の体験をする。 genderに関する英語表現を学び、「男性は働き、女性は家庭を守るべきか」という問い合わせに対して英語で意見文を書く。	一人一枚カードを実際作り、色付けもさせる。
		冬休みの課題発表会 おせち料理	課題の英語意見文を発表し合い、他者の発表から表現法を学ぶ。 おせち料理の由来や各料理に込められた願いを学び、英語で説明できるようにする。	
	3学期 1月	Work Customs	仕事に必要な資質や福利厚生に関する英語を学び、日本の労働環境や将来の夢について英語で語る。	
		Japan Highlight Skit	観光地の英語版パンフレットから情報を読みとり、名所・グルメ・お土産を紹介するスキットをペアで作り発表する。	1年間の集大成として、既習表現を使用させる。
学習の留意点・評価など		知識としての国際理解だけでなく、発信型の国際人を目指し、英語で発信する英語運用力を高める。 英語教材による情報のインプットを行い、その後は会話練習や口頭テスト、プレゼンテーションを通じてアウトプット活動に重点を置く。 3回の定期試験における筆記テストの他に、暗唱等の口頭テスト・プレゼンテーション・長期休暇中のエッセイ課題も評価対象とする。		
備考		適時、時事に関する英語資料を配布して参考文献とする。		

教科名	外国語科	科目名	フランス語
対象学年	高校3年	コース・選択等	選択
単位数	2単位	教科書 (出版社)	朝日出版社
使用教材	クロワッサン1		
学習のねらい	フランス語の入門クラス。発音と会話表現を中心に学ぶ。またフランスの文化と歴史も随時学ぶ。		
学習内容と流れ	学期・月等	單元	ねらい・内容
	4月	フランス語の特徴	フランス語の発音はとても特徴的なので、楽しみながら何度も発音して身に着ける。
	5月	挨拶の表現	
	6月	名詞と冠詞	
	7月	形容詞	
	9月	動詞	
	10月	否定文	
	11月	疑問文	
	12月	助動詞	
	1月	会話練習	
学習の留意点・評価など	視聴覚資料などを用いて授業を行う。定期テストの成績と提出物や授業態度なども評価に加える。		
備考			

教科名	外国語科	科 目 名	韓国・朝鮮語																																											
対象学年	高校 3 年	コース・選択等	コース I (A 3)																																											
単位数	2 単位	教 科 書 (出版社)	ひかりとシフのどきどき韓国語																																											
使用教材	ひかりとシフのどきどき韓国語																																													
学習のねらい	ハングルの正確な発音と基礎的な文法知識を習得する。また、簡単な日常会話を覚え、韓国文化への理解を深める。																																													
学習内容と流れ	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>学期・月等</th> <th>單 元</th> <th>ね ら い</th> <th>留意点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 学期 4 月</td> <td>ハングルの基本音節表 韓国語の特徴、基本母音 挨拶の表現</td> <td>文字と正確な発音を覚える。 日本語との違い、または類似点について学習する。</td> <td>大きな声で発音練習をし、文字を覚える。</td> </tr> <tr> <td>5 月</td> <td>基本子音 (1) 基本子音 (2) 自己紹介</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 月</td> <td>基本子音 (3)、濃音 お礼の表現</td> <td>文字と発音を練習し、単語を覚える。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 月</td> <td>二重母音 パッチム (1) お店で使うの表現 (1)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 学期 9 月</td> <td>パッチム (2) お店で使うの表現 (2)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 月</td> <td>パッチム (3) 時の表現</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 月</td> <td>発音の復習、発音規則</td> <td>発音の規則について学ぶ。</td> <td>簡単な会話文を覚える</td> </tr> <tr> <td>12 月</td> <td>助詞、返事の表現</td> <td>(連音法則、硬音化、激音化、黙音化、鼻音化)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 学期 1 月</td> <td>発音規則、代名詞 語尾の活用、疑問の表現</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 月</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	学期・月等	單 元	ね ら い	留意点	1 学期 4 月	ハングルの基本音節表 韓国語の特徴、基本母音 挨拶の表現	文字と正確な発音を覚える。 日本語との違い、または類似点について学習する。	大きな声で発音練習をし、文字を覚える。	5 月	基本子音 (1) 基本子音 (2) 自己紹介			6 月	基本子音 (3)、濃音 お礼の表現	文字と発音を練習し、単語を覚える。		7 月	二重母音 パッチム (1) お店で使うの表現 (1)			2 学期 9 月	パッチム (2) お店で使うの表現 (2)			10 月	パッチム (3) 時の表現			11 月	発音の復習、発音規則	発音の規則について学ぶ。	簡単な会話文を覚える	12 月	助詞、返事の表現	(連音法則、硬音化、激音化、黙音化、鼻音化)		3 学期 1 月	発音規則、代名詞 語尾の活用、疑問の表現			2 月				
学期・月等	單 元	ね ら い	留意点																																											
1 学期 4 月	ハングルの基本音節表 韓国語の特徴、基本母音 挨拶の表現	文字と正確な発音を覚える。 日本語との違い、または類似点について学習する。	大きな声で発音練習をし、文字を覚える。																																											
5 月	基本子音 (1) 基本子音 (2) 自己紹介																																													
6 月	基本子音 (3)、濃音 お礼の表現	文字と発音を練習し、単語を覚える。																																												
7 月	二重母音 パッチム (1) お店で使うの表現 (1)																																													
2 学期 9 月	パッチム (2) お店で使うの表現 (2)																																													
10 月	パッチム (3) 時の表現																																													
11 月	発音の復習、発音規則	発音の規則について学ぶ。	簡単な会話文を覚える																																											
12 月	助詞、返事の表現	(連音法則、硬音化、激音化、黙音化、鼻音化)																																												
3 学期 1 月	発音規則、代名詞 語尾の活用、疑問の表現																																													
2 月																																														
学習の留意点・評価など	生徒が自ら進んで学習するように、視聴覚資料などを用いて授業を行う。定期テストの成績と提出物や授業態度等も評価に加える。																																													
備 考																																														

教科名	外国語科	科目名	中國語
対象学年	高校3年	コース・選択等	選択
単位数	2単位	教科書 (出版社)	好文出版
使用教材	ダイアローグ23+		
学習のねらい	中国語の正確な発音と基礎的な文法知識を習得する。また、簡単な日常会話を覚え、中国文化への理解を深める		
学習内容と流れ	学期・月等	單元	ねらい・内容
	4月	中国語の特徴 基本母音と子音	日本語との違い、または類似点に比較し、発音を覚える。
	5月	挨拶の表現1	
	6月	基本の語順を学ぶ	
	7月	反復疑問文を学ぶ	
	9月	数字、年齢、時刻の言い方	
	10月	主述述語文、疑問詞に関する	
	11月	様態補語に関する	
	12月	動量補語、前置詞に関する	
	1月	助動詞のいろいろ	
学習の留意点・評価など	視聴覚資料などを用いて授業を行う。定期テストの成績と提出物や授業態度なども評価に加える。		
備考			

教科名	外国語科	科 目 名	英語演習A
対象学年	高校 3 年	コース・選択等	コースⅡ、Ⅲ（選択B2, C2）
単位数	3 単位	教 科 書 (出版社)	
使用教材	CROSSBEAM S2 (EMILE) (以下CB) 共通テスト英語40分プレノート（数研出版）(以下共テプレ) Elixir 5 (啓隆社) (以下El)		
学習のねらい	国公立大学入試二次試験や難関私立大学で実際に出題された長文問題や共通テスト対策問題に取り組み、難関大学入試を突破できる確かな英語力をつける。読解だけでなく聴く力、表現する力も同時に高められるよう、教材に多面的にアプローチし、総合的な英語力の向上に努める。		
学習内容と流れ	学期・月等	単 元	ね ら い
	4月 ～ 5月	CB Chapter 1～4 El Unit 1～2	読解、文法、表現、リスニングなどの問題に取り組み、総合的な英語力をつける。
	6月 ～ 7月	CB Lesson 5～8 El Unit 3～4 共テプレ 1～2	読解、文法、表現、リスニングなどの問題に取り組み、総合的な英語力をつける。共通テスト対策の問題集に取り組み、速読力を養成する。
	9月 ～ 10月	CB Lesson 9～11 El Unit 6～9 共テプレ 3～5	読解、文法、表現、リスニングなどの問題に取り組み、総合的な英語力をつける。共通テスト対策の問題集に取り組み、速読力を養成する。
	11月 ～ 12月	CB Lesson 13～15 El Unit 10～12 共テプレ 6～10	読解、文法、表現、リスニングなどの問題に取り組み、総合的な英語力をつける。共通テスト対策の問題集に取り組み、速読力を養成する。
学習の留意点・評価など	定期テストや小テストで成績を決定する。 大学入試を意識したListeningとReadingの実践力を育む。		
備 考			

教科名	外国語科	科 目 名	英語演習C
対象学年	高校3年	コース・選択等	コースⅡ(選択B4)
単位数	3単位	教科書 (出版社)	Move Up Standard(文英堂) 共通テストドリル 英語リスニング 10minutes (Z-KAI)
使用教材	Move Up Basic(文英堂) Move Up Standard(文英堂) 共通テストリスニング 実戦30min.×8(エミル出版) パワーマックス共通テスト英語リスニング×8(Z-KAI)		
学習の ねらい	様々なテーマの英文に触れ、受験に必要なリスニング力、リーディング力につける。		
学習 内 容 と 流 れ	学期・ 月等	单 元	ね ら い
	4月 ~ 5月	共通テストドリル 英語リスニング 10minutes 第1回~第7回	共通テスト対応力につける
		Move Up Basic Step 1~Step 4	文構造に着目させ長文読解力につける
	6月 ~ 7月	共通テストドリル 英語リスニング 10minutes 第8回~第14回	共通テスト対応力につける
		Move Up Basic Step 5~Step 9	文構造に着目させ長文読解力につける
	9月 ~ 10月	共通テストドリル 英語リスニング 10minutes 第15回~21回	共通テスト対応力につける
		Move Up Standard Step 10~Step 14	文構造に着目させ長文読解力につける
	11月 ~ 12月	共通テストドリル 英語リスニング 10minutes 第22回~第25回	共通テスト対応力につける
		Move Up Standard Step 15+Review 1~5	文構造に着目させ長文読解力につける
学習の 留意点・ 評価など	大学入試を意識したListeningとReadingの実践力を育む。 英語を英語のまま理解することを意識したトレーニングを行う。 シャドーイング練習を多くすることにより、リスニング力増強につなげる。		
備 考			

教科名	外国語科	科 目 名	ドイツ語	
対象学年	高校 3 年	コース・選択等	コース I A 3	
単位数	2 単位	教 科 書 (出版社)		
使用教材	アーツェット 楽しく学ぶドイツ語 改訂版			
学習のねらい	ドイツ語の綴りを読めて、発音できるようにする。 ごく初歩の文法を理解する。 簡単な挨拶や会話ができるようにする。 旅先で買い物や食事ができるようにする。			
学習内容と流れ	学期・月等	單 元	ね ら い	留意点
	4月	アルファベット 綴りと発音 挨拶 国名、季節、曜日など		一つ一つの単元を確実に理解しようとしているか。 理解できているか。
	5月	人称代名詞 規則動詞 sein動詞		
	6月	疑問詞		
	7月 9月	名詞 冠詞		
	10月 11月	不規則動詞		
	12月 1月	買い物 食事		
学習の留意点・評価など	発音は声に出して理解していくこと 理解できたことを使って、二人（グループ）で会話をする 知識技能：文法 思考判断表現：学習した文法を使って文章を組み立てる 主体性：毎時間の小テスト 会話練習への取り組み姿勢			
備 考	1年を通して、ドイツ語の歌も歌っていく 特に歌詞の暗唱を通して、ドイツ語の発音やアクセントのリズムを感じたい			